

令和6年度

市町村長特別セミナー 「地域経営塾」

全国市町村国際文化研修所 共催:総務省、一般財団法人地域創造

これからの地域マネジメントについて考える一助として、市区町村長・副市区町村長及び部長級職員の皆様を対象に、市町村長特別セミナー「地域経営塾」を開催します。

本セミナーでは、地方創生や地域の自立・活性化に係る支援、最新の動向など、自治体の長または幹部職員が知っておくべき施策について学ぶほか、地域経済の再生、地域の特性を活かしたまちづくりや芸術文化振興など、様々な分野で活躍する講師をお招きし、「地域経営」に関連する最新の情報を幅広く学びます。

開催要領

- | | |
|------|---|
| 日程 | 令和6年11月7日(木)～11月8日(金) (2日間) |
| 場所 | 全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分 |
| 対象 | 市区町村長・副市区町村長及び部長級職員
2日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。 |
| 募集人数 | 50人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。
なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。 |
| 宿泊 | 研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。 |
| 経費 | 7,300円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食1回、昼食1回、夕食1回)、資料等にかかる費用です。
なお、事前準備・事前学習および最終日の昼食にかかる費用は含まれておりません。 |
| 申込期限 | 令和6年9月25日(水)まで |
| 申込方法 | JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申込みください。 |
| 受講決定 | 受講の可否については、通常、開講日の約1か月前までに通知をお送りしております。
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。 |

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

令和6年

11月
7日(木)

11:00~ 入寮受付・昼食
12:30~ 開講式・オリエンテーション
13:00~13:50
講義 地域自立応援施策の動向

総務省地域力創造グループ地域自立応援課

14:00~15:30
講義 都市と地方をかきまぜる

株式会社 雨風太陽 代表取締役 高橋 博之 氏

15:45~17:15
講義 だれも取り残されない地域づくりのために ~障害のある人とアートの事例から考える~
愛知大学文学部 教授 吉野 さつき 氏

17:25~18:25
アウトリーチ体験(ミニコンサート)
坂口 昌優 氏(ヴァイオリン)、鶴見 彩 氏(ピアノ)

18:40~ 交流会 ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

9:00~10:30
講義 ~これからの地方創生と地域再生~ 「川場田園プラザ」の進化と挑戦
株式会社田園プラザ川場 代表取締役社長 永井 彰一 氏

10:45~12:15
講義 日本スポーツ界から見る地域・組織の活性化
一般社団法人SVリーグ 代表理事チェアマン
一般社団法人ジャパンバレーボールリーグ(Vリーグ) 代表理事CEO 大河 正明 氏

12:15~12:30 閉講・事務連絡

令和6年

11月
8日(金)

講師紹介

株式会社 雨風太陽 代表取締役 高橋 博之 氏

1974年、岩手県花巻市生まれ。青山学院大卒。代議士秘書等を経て、2006年岩手県議会議員に初当選。翌年の選挙では2期連続のトップ当選。震災後、復興の最前線に立つため岩手県知事選に出馬するも次点で落選、政界引退。2013年NPO法人東北開墾を立ち上げ、地方の生産者と都市の消費者をつなぐ、世界初の食べもの付き情報誌「東北食べる通信」を創刊し、編集長に就任。2015年株式会社 雨風太陽設立、代表取締役に就任。



愛知大学文学部教授 吉野さつき 氏

英国シティ大学大学院でアーツ・マネジメントを学び、公立劇場勤務、英国での研修(文化庁派遣芸術家在外研修員)を経て教育、福祉等の場で芸術を用いた活動に携わる。日本財団、国際障害者交流センター等との共同調査研究「障がい者の舞台芸術表現・鑑賞に関する実態調査報告書」「障がい者による舞台芸術活動に関するケーススタディ調査」(2016年)。2017年度~2019年度厚生労働省の障害者芸術文化活動普及支援事業評価委員。2021年度~2022年度文化庁の障害者等による文化芸術活動推進事業に係る企画審査委員。2022年度障害者文化芸術活動推進有識者会議構成員。Open Arts Networkメンバー。



株式会社田園プラザ川場 代表取締役社長 永井 彰一 氏

1963年群馬県川場村生まれ。法政大学法学部卒業。その後カナダ・バンクーバーに留学。現地ウィスラーにてデュアルマウンテンプログラム社に勤務。帰国後、永井酒造株式会社入社。1999年代表取締役社長に就任。「お客様が喜び、感動していただける酒造りに徹する」という強い想いのもと、質を徹底的に追求した「氷芭蕉」を主軸ブランドとして発売。また、世界初となる瓶内二次発酵の発泡性日本酒「MIZUBASHO PURE」を開発するなど、こだわりの酒造りを実践し、国内外で高い評価を得る。2007年、川場村からの要請により株式会社田園プラザ川場代表取締役社長に就任。徹底した現場実践主義を貫き、川場田園プラザを全国屈指の人気を誇る道の駅へと導く。現在は、米国法人 R&S Kawaba Management LLC CEO を兼任している。



一般社団法人SVリーグ 代表理事チェアマン
一般社団法人ジャパンバレーボールリーグ (Vリーグ) 代表理事CEO 大河 正明 氏

1958年5月31日生、京都市出身。洛星高校、京都大学法学部卒。1981年、三菱(現:三菱UFJ)銀行入行。1995年から1997年まで当時の社団法人日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)に出身。同行でリテール営業部部長、理事・支店長などを務める。2010年10月退行後、11月にJリーグに転身。管理統括本部長・クラブライセンスマネージャーを経て、Jリーグ理事、常務理事を務める。2015年、JBA(公益財団法人日本バスケットボール協会)のガバナンス強化と組織改革推進のため専務理事、事務総長に就任し、同9月よりBリーグ・チェアマンとして新リーグ立ち上げを行う。2020年7月よりびわこ成蹊スポーツ大学副学長、2021年10月より2024年6月まで同大学学長、2024年7月より同大学特別招聘教授・運営顧問を務める。2022年9月より一般社団法人日本バレーボールリーグ 機構(Vリーグ) 理事副会長を務め、現職に至る。



アウトリーチ体験(ミニコンサート) 出演者紹介

坂口 昌優 氏(ヴァイオリン)

石川県野々市市出身。桐朋女子高等学校音楽科を首席で卒業、同大学を経て同大学研究科を修了。文化庁新進芸術家海外研修員としてブリュッセル王立音楽院に留学。国内外の音楽祭、マスタークラスに参加し、研鑽を積む。1998年、第52回全日本学生音楽コンクール大阪大会中学校の部第2位入賞。2004年、いしかわミュージックアカデミーにおいてIMA音楽賞を受賞。2006年、第14回イタリア・アルベルト・クルチ国際ヴァイオリンコンクール第2位入賞。JTホール「期待の音大生によるアフタヌーンコンサート」、東京文化会館主催「フレッシュ名曲コンサート」、文化庁主催「明日を担う音楽家たち」などに出演。ソリストとして、オーケストラ・アンサンブル金沢、東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、サンカルロ歌劇場管弦楽団ほかと共演。現在、後進の指導にあたるほか、室内楽やオーケストラで客演、地域創造公共ホール音楽活性化支援事業アーティストとして全国各地で公演し、アウトリーチ活動も積極的に行っている。



鶴見 彩 氏(ピアノ)

石川県金沢市出身。東京藝術大学音楽学部卒業、同大学院修士課程修了。ローム・ミュージックファンデーション、DAAD奨学生としてドイツ・カールスルーエ工科大学Konzertexamen課程修了、国家演奏家資格取得。PTNAピアノコンペティション特級銀賞、第65回日本音楽コンクールピアノ部門第2位、E.ボリーノ国際ピアノコンクール第3位など国内外のコンクールで入賞している。石川県文化奨励賞、岩城宏之音楽賞受賞。これまでにソリストとしてオーケストラ・アンサンブル金沢、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、バーデン=バーデン・フィルハーモニー、ハルビン交響楽団等内外のオーケストラと共演。またソロリサイタル、室内楽等でも各地で演奏活動を行っている。東京藝術大学非常勤講師を経て、現在福井大学教育学部特命准教授、愛知県立芸術大学、桐朋学園大学院大学非常勤講師。



● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。